

# 生ごみ リサイクルシステム

～生ごみは優良な資源です～

生ごみを分別して、環境にやさしいまちづくりに参加しましょう

東御市は、「生ごみ」を資源ととらえ、紙くずなどと一緒に焼却処理せず、生ごみリサイクル施設「エコクリーンとうみ」で堆肥化して、もやせるごみの減量・資源化を進めています。

このため、市民の皆様には適切な分別をお願いし、生産した優良な堆肥は市民の皆様へ還元しています。「資源循環型社会」の実現に向け、一人ひとりのご協力をお願いします。

生ごみのリサイクルはSDGsの次の目標実現に関連する取り組みです。



東 御 市

## 堆肥化・堆肥の引渡し

できあがった堆肥は、当面は無料で提供します。袋詰め等での提供が可能です。



## 堆肥の利活用

市・区：花いっぱい運動での活用  
 市民団体：花壇整備等での活用  
 市民：家庭農園、農家(農業)での活用



## ごみステーションに出す

収集日にごみステーションに出しましょう。

臭いの拡散を防止するため、ごみステーションの蓋付き大型集積バケツまたは大型集積袋に、専用袋で入れてください。ごみステーションからは、集積バケツ・集積袋の中身のみ収集します。

収集は週2回(もやせるごみと同じ日)です。

地区	収集日
田中地区・滋野地区 ※常田区・田中区以外	火曜日・金曜日
常田区・田中区 祢津地区・和地区	月曜日・木曜日
北御牧地区	火曜日・金曜日

必ず決められた時間までに出しましょ。出す日はカレンダーでご確認ください。

集積バケツ・集積袋の管理、洗浄

集積バケツと集積袋の洗浄等、ごみステーションにおける管理については、各区でのご対応をお願いします。

水道が近くでない場合は、雑巾等での拭き取りやペットボトル、バケツへ水を入れて行って洗浄するなどの方法があります。

集積バケツ・集積袋の中に液体が漏れて汚れることを防止するためにも、生ごみの水切りを徹底し、専用袋の持ち手をしっかり縛って出しましょ。

また、集積バケツ・集積袋に直接生ごみを入れることのないようお願いします。

集積袋は使用しない時は筒状に丸めて保管します。

集積バケツ



集積袋



## 生ごみを専用袋に入れる

生分解性の生ごみ専用袋に生ごみを直接入れてください。

生分解性  
ごみ袋とは？

生ごみ専用袋に入れるときのお願い

- ・生ごみは、水切りネットやレジ袋、新聞紙に包まずに、そのまま専用袋に入れてください。
- ・カニや魚の骨等は、他の生ごみで包むなど、突起部分で袋が破れないように注意しましょ。
- ・ごみステーションに出す直前に生ごみ専用袋に入れてください。(数日間生ごみを入れた状態にすると、材質上破れることがあります。)
- ・袋に余裕があっても収集日に出してください。
- ・生ごみ専用袋の持ち手の部分は水漏れしないように必ず縛ってください。
- ・他のごみと同様、氏名欄に記名をお願いします。



生分解性ごみ袋は、主にとらもろこやでんぶんなどを原料にしており、通常の使用状況では、一般のビニール袋と同様に使用でき、使用後には自然や微生物の働きによって分解されます。最終的には、水と二酸化炭素にまで分解し、土に戻ります。



# 生ごみ リサイクル システム

1  
生ごみが出る

2  
生ごみの  
分別

3  
生ごみの  
水切り

4  
生ごみを  
専用袋に  
入れる

5  
ごみ  
ステーション  
に出す

6  
堆肥化  
・  
引き渡し

7  
堆肥の  
利活用

## 保管上のお願い

- ・直射日光のあたる場所には置かないようにしてください。
- ・高温多湿の場所を避け、風通しのよい涼しい場所に保管しましょう。(冷蔵庫などで保管すると長持ちします。)
- ・使用期限があるため、期限内での使用をお願いします。
- ・まとめて購入せず、必要最小限を購入しましょう。

生ごみ専用袋は  
指定袋取扱店で  
購入できます

- ・金額：10枚入り200円(家庭用)
- ・使用期限：製造から12ヶ月以内
- ・大きさ：10ℓ相当

## 生ごみの水切り

生ごみの水切りは  
生ごみの約80%



### 水切りのコツ

- ・水に濡らさない  
野菜の皮など水分が少ないものは、はじめから水に濡らさないようにしましょう。



### 乾燥させる

- お茶がらなど水分の多いものは、乾燥させてから出しましょう。



# 生ごみの分別

生ごみの分別をお願いします。  
もやせるごみを「紙くず等」と「生ごみ」に分別してください。

## 生ごみとして出せるもの

生ごみは、微生物によって分解処理されます。出してもいい生ごみかの判断として、**人の口に入れても問題がないもの**は基本的に生ごみとして出すことができます。

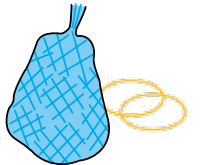
例

- 野菜・果物のくず・皮・しん  
大根、たけのこ、たまねぎ、とうもろこし、枝豆、りんご、パイナップル、落花生、クルミなど
- 食べ残し  
米、味噌汁の具、パン、麺類、もち、腐敗した食べ物など
- その他  
魚の頭・骨・内臓、カニ・エビ・ウニの殻、貝殻、生肉、骨（牛、豚、鳥）、お茶・コーヒーのかす、インスタントコーヒー、粉チーズ、粉ミルク、生米、梅干の種、乾物（干しいたけ、昆布）、小麦粉、米ぬか、パン粉、片栗粉、卵の殻、冷凍食品、お菓子、ベビーフード、果物・野菜の種（メロン、スイカ、ぶどう、柿など）、ペットフードなど



## 生ごみとして出せないもの

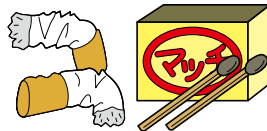
レジ袋の使用、混入はしないよう注意してください。割れた食器や刃物の混入にも注意し、缶・ビン・ペットボトルも入れないようにしましょう。



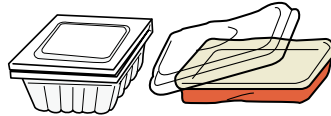
水切りネット・輪ゴム



紙・布類



タバコの吸殻・マッチ



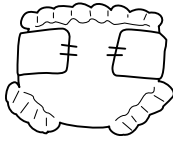
発泡スチロール・プラスチック類



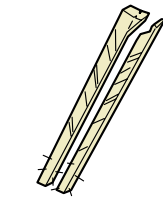
ビニール・ラップ



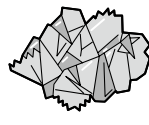
金属類



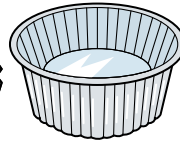
紙おむつ



割り箸・ようじ



アルミ箔



落ち葉、花、剪定枝、髪の手、ガム、大量の調味料なども入れないようお願いいたします。

出典：経済産業省ウェブサイト <https://www.meti.go.jp/policy/recycle/main/data/illust/index.html>

の徹底をお願いします。

6が水分です。水切りを行うことで、ごみの減量、悪臭・腐敗の防止につながります。

## 水切り容器に補助金が出ます

市では、生ごみの水切りと収集日までの生ごみの保管方法として、蓋付の水切り容器での保管を提案しています。以下の補助金がありますので、ご活用ください。

- 補助対象：二重底等の構造で生ごみを固形物と水分に分離する蓋付の容器  
補助率：購入価格の10分の8以内（ただし、100円未満切捨て）  
限度額：1基につき 3,000円  
申請方法：申請書に必要事項を記入のうえ、必要書類を添えて生活環境課環境対策係または東部クリーンセンター窓口申請してください。  
※申請書様式は、上記窓口で差し上げています。（ホームページからもダウンロードできます。）  
必要書類：・領収書の写し（製品の名称、購入者氏名等が明記されていること）  
・パンフレット等（製品の仕様がわかるもの）  
振込口座のわかるものをお持ちください。  
※詳しくは市ホームページをご覧ください（裏表紙参照）。



# よくいただくご質問にお答えします

特に多い質問について掲載しています

## 高齢者など現状でもごみの分別が難しい皆さんはどうしたらいいですか？

ルール上、皆さんにご協力をいただきたいので、家族やご近所の皆さんの支援のもと徐々にでも協力体制をとっていただくようお願いします。どうしても分別が困難な方については、もやせるごみとして出していただくこともやむを得ないと考えています。

## 大ききの違う生ごみ専用袋（小さな袋）を作ってもらえませんか？

当面は10ℓ相当の袋とさせていただきます。必要性に応じて、大ききの違う袋の作成を検討していきます。

## 生ごみ保管時に殺虫剤を使用しても大丈夫ですか？

ホームセンター等で販売されているものは殺虫期間が短く、堆肥の生産上支障がないので、使用しても問題ありません。

## 個人で生ごみの堆肥化に取り組んでいますが、生ごみの収集に出した方がいいのでしょうか？

コンポストや電気式生ごみ処理機への補助とダンボール式生ごみ堆肥化の推進は、生ごみの分別収集と並行して、継続していきます。また、農地に生ごみを還元している方についても、悪臭等に気をつけていただき、継続をお願いします。

## ゴミステーションの一時保管用の集積バケツと集積袋の洗浄を市や事業者でできませんか？

人員や時間、経費等の面で難しいため、各区での管理をお願いします。生ごみの水切りを徹底し、ごみ袋の持ち手をしっかり縛り、収集当日に出すことで集積バケツ・集積袋に液体が漏れて汚れることを防止できるので、ご協力をお願いします。

## ゴミステーションでの一時保管用に生分解性プラ製の大型袋を作成し、その袋ごと収集してはどうですか？

全てのごみステーションに収集日ごとに新しい袋を用意するのは難しいため、集積バケツまたは集積袋での一時保管をお願いします。

## 食品ロス = 生ごみを減らしましょう

「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことです。日本では、毎年約600万トンの食品ロスが発生していると推計されています。これは、国民一人ひとりが毎日お茶碗一杯分のご飯（約130g）を捨てていることになります。家庭や飲食店で、食品ロスの削減にも取り組みましょう。

### 家庭で

- 買い物は必要な時だけにして、使う分・食べきれ分だけ購入しましょう。
- 買い物の前に、冷蔵庫・食品庫をチェック。買い物リストなどで計画的に。スマホで撮影していくのも役立ちます。
- 利用予定を考えて、期限の近い商品から使いましょう。
- 食材に合った保存・保管方法で長持ちさせましょう。



### 飲食店で

- 自分の食事の適正量を知り、食べきれる量を注文しましょう。
- 小盛りや小分けメニューを上手に活用しましょう。

### その他

- 食べ切れない食品は、生活困窮者支援へ。期限まで1カ月以上ある場合等。詳しくは、東御市社会福祉協議会「まいさぼ東御」(62-4455)まで。

## 各家庭でも生ごみ減量や堆肥化に挑戦してみよう

家庭から出る生ごみの自家処理とごみの減量を図るため、生ごみ処理機器及びコンポストの購入費用の一部を補助しています。詳しくは、市のホームページをご覧ください。

(<https://www.city.tomi.nagano.jp/category/recycling/130199.html>)

また、ご自宅でできる、ダンボールを使った生ごみ堆肥化講習会も開催しています。ぜひ取り組んでみてください。



### ○生ごみ分別収集・堆肥化のあゆみ

生ごみリサイクル施設「エコクリーンとうみ」整備

平成28年 3月24日～平成30年2月28日

生ごみ分別収集開始	田中地区・滋野地区	平成29年12月 1日～
	祢津地区・和地区	平成30年10月 1日～
	北御牧地区	令和 2年12月 1日～

生活環境課クリーンリサイクル係（東部クリーンセンター）  
電話・FAX 0268-63-6814